

郷土文学館の催し

【北の文脈文学講座】

▼とき 6月15日(土)
午後2時～3時

▼テーマ 太宰ゆかりの建物を
巡る旅

▼講師 世良啓さん(文筆家)

▼受講料 無料

※事前の申し込みは不要。ただし観覧料が必要。

【スポット企画展「太宰治の逸品」】

▼期間 6月22日(土)～8月31日(土の午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分(最終日は正午)まで。

～共通事項～

▼ところ 郷土文学館(下白銀町)

▼観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※障がい者、65歳以上の市民、

市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

☒郷土文学館(下白銀町、☎ 37-5505)

※あおり県民カレッジ単位認定講座。

新米パパ応援講座・発展編

▼とき 6月16日(日)、午後1時30分～3時30分

▼ところ 弘前文化センター(下白銀町)2階第1・2和室

▼内容 子育てに欠かせない実技の体験、子育ての楽しさや悩みを共有する交流会など

▼講師 三崎直子さん(弘前大学大学院保健学研究科准教授)

▼対象 市内に在住、または通勤・通学している男性で、結婚・出産・育児について気になる人、結婚予定の人、現在育児中の人＝10人(先着順)

※パートナーの同伴可。

▼参加料 無料

▼申し込み方法 6月15日(土)までに、電話かファクスまたはEメール(住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号・パートナーおよび子どもの有無〈ありの場合は年齢〉を記入)で、申し込みを。

☒中央公民館(☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

東北女子短期大学 公開講座

▼日程と内容 ①6月22日(土)、7月20日(土)の午前9時30分～正午＝「つまみ細工をしてみませんか」／②6月29日(土)の午前9時30分～正午＝「染色を楽しみましょう～板締め絞り～」／③6月29日(土)の午前9時30分～午後0時30分＝「〈東短親子講座〉親子で挑戦！おいしい津軽のおかず」／④6月29日(土)の午前10時～11時30分＝「からだの状態を知りましょう～肩甲骨まわりを整える～」／⑤6月29日(土)の午前10時～正午＝「はじめてでもできる！これであなたもExcelマスター」／⑥8月31日(土)の午後1時～3時30分＝「保育所給食～給食時間の食育～」

▼ところ 東北女子短期大学(上瓦ヶ町)

▼対象 ①②④⑤高校生・一般、③親子(小学生以上)、⑥保育所の給食担当者

▼定員 ①各20人、②12人、③15組、④8人、⑤⑥各20人

▼受講料 ①②300円、③一組500円、④⑤⑥無料

※詳細はホームページで確認を。

▼申し込み方法 ホームペー

ジ、はがき、Eメール、電話またはファクス(希望講座名・希望日・氏名・住所・電話番号を明記)で申し込みを。

※応募多数の場合は抽選で決定。受講者には、はがきで受講票を送付しますので、当日持参してください。

☒東北女子短期大学地域文化センター公開講座係(〒036-8503、上瓦ヶ町25、☎ 32-6151、F 32-6153、E tibunsen@toutan.ac.jp、H http://www.toutan.ac.jp)

清水交流センターの教室

【簡単なおやつ作り】

▼とき 7月4日(木)、午前10時～午後1時

▼内容 「炊飯器で作るがんづき」と「アガーを使った水ようかん」作り

▼対象 市民＝20人(先着順)

▼参加料 500円

▼持ち物 エプロン、三角巾、布巾など

【やさしくできる手芸】

▼とき ①7月5日(金)、②7月19日(金)の午前10時～正午

▼内容 ①木目込み「まり」の根付け、②かわいい草履の壁掛け

▼対象 市民＝10人(先着順)

▼参加料 1回400円

▼持ち物 裁縫道具、チャコ鉛

筆、カッター

～共通事項～

▼ところ 清水交流センター(大開2丁目)

▼申し込み方法 6月4日(火)～11日(火)に、電話か直接申し込みを。

☒清水交流センター(☎ 87-6611、月曜日と祝日の翌日は休み)



夜間・休日納税相談

収納課では、日中や平日に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▼夜間納税相談 6月17日(月)～21日(金)の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 6月16日(日)・23日(日)の午前9時～午後4時

※特別な理由がなく、納付および連絡がない場合は、差し押さえ処分を執行することもあります。

☒収納課(市役所2階、☎ 40-7032、☎ 40-7033)

6月は土砂災害防止月間

土砂災害から身を守るために、日頃の備えと早めの避難が

必要です。土砂災害は、台風などの大雨の時期に特に多く発生します。身の危険や周囲に異変を感じたら、ただちに避難するとともに、市役所などへ連絡しましょう。土砂災害警戒情報や土砂災害警戒区域等マップなど、土砂災害に関する情報は、青森県庁ホームページ(http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/dosha_keikai_itiran.html)で確認できます。

☒防災課(☎ 40-7100)／県県土整備部河川砂防課砂防グループ(☎ 017-734-9670)

国民健康保険、後期高齢者医療制度加入者の皆さんへ

市では、国民健康保険に加入している40歳以上75歳未満の人および後期高齢者医療制度加入者を対象とした健康診査などを行っています。

対象者は4月下旬に送付した受診券を使用すると無料で受診できますので、この機会に自分の健康状態を確認しましょう。

詳しくは「平成31年度健康と福祉ごよみ」17ページ、19ページを確認するかお問い合わせください。

☒国保年金課(☎ 35-1116、☎ 40-7046)

市立博物館企画展2 《弘前市誕生130周年記念》
ビジュアルひろさき～写真でたどる弘前の今昔～

明治から平成にかけての懐かしい写真や地図・絵図などを展示し、ふるさと弘前の歩みをたどります。竹森節堂によって描かれた「かくは宮川風景」や、かつて奥羽本線を走った寝台列車・SLなどの鉄道写真も紹介しますので、ぜひご来場ください。



▲竹森節堂「かくは宮川風景」

▼とき 6月15日(土)～7月15日(月・祝)

▼開館時間 午前9時30分～午後4時30分

▼休館日 6月17日(月)

▼観覧料 一般＝300円、高校・大学生＝150円、小・中学生＝100円／高岡の森弘前藩歴史館との共通券…一般＝420円、高校・大学生＝210円、小・中学生＝140円

※20人以上の団体料金もあり。障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を証明できるものの提示を。

▼併催 常設展「ひろさきの歴史と文化 ～原始から近現代へ～」

☒市立博物館(下白銀町、☎ 35-0700)